■礫川小学校 6年 社会「幕府の政治と人々の暮らし」

授業のねらい

- ○江戸幕府が大名を支配した方法を理解する。
- タブレット端末活用の工夫/教育データ活用の工夫
- ○外様、譜代、親藩を自分ならどこに配置するか考え、 オクリンクプラスでピンを置いた。
- ○そのように配置した理由を記し、共有した。

児童の様子

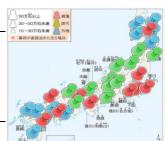
- ○意欲的に配置を考えている様子が見られた。
- ○友達の置いたピンの配置を興味深く眺め、自分との違いに注目していた。

成果

- ○いろいろな友達の考えに触れることで、考えを再構築するきっかけになった。
- ○友達が考えた理由で、納得したものを自分の考えに取り入れている児童がいた。

課題

○史実の配置を知っている児童が、その通りに並べていたため、配置した理由にも着目をさせたい。



【配置した意図】 ・親藩は、徳川家の親族なので 近くに置ぐ。 ・外様は、信頼が薄く、襲って くる可能性があるため、江戸 から遠ざける。 ・外様を監視するために親藩 や譜代を外様の近くに何人か 配置する。